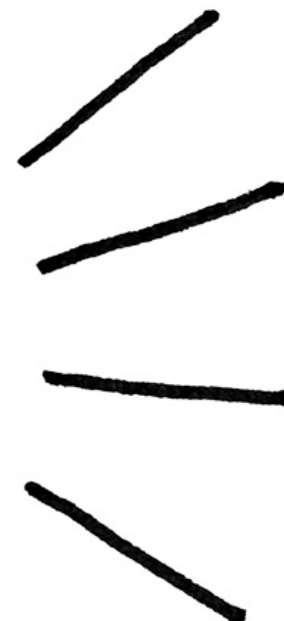


Hanako Kanoko



『Hanakoママ』MOOK
子どもが伸びる海外旅行（仮）
企画概要書 ver.2



2017年2月

Let's Go!



異国文化に触れ、日常から解き放たれる海外旅行は、
子どもにとって学びの宝庫！

家族にとって海外旅行にもっとも行きやすいのは、子供の未就学児時代。
小学生になってしまえば親の休みと合わせることが難しくなり、受験準備がはじまれば尚更。

そこで、「ここに子どもと行きたい！」と思える国や地域、体験を凝縮した
『Hanakoママ』ならではの「旅育」を提案します。

Hanakoママとは・・・？

首都圏の1100超の保育園で配布されているフリーマガジン。
0歳～5歳の子どもがいる働くママを対象に毎月7万712部発行しています。
そのほか、月刊誌とは別に、年数冊のMOOK本や書籍を発刊しています。



◎HanakoママMOOK『子どもが伸びる海外旅行（仮）』

◎発行＝マガジンハウス

◎発売日＝2017年7-9月予定

◎発行部数＝3万部（予定） ◎定価＝800円（税別／予定）



【企画背景および趣旨】

- ①小学校になると、子どもと親の休みを合わせるのが難しくなり、海外旅行に行きにくくなる
- ②小学校高学年になると、中学受験に向け、長期休暇でも塾が休めなくなる
- ③出産前はママたちも海外旅行に何度も行っていたにもかかわらず、子どもが小さいと躊躇しがち
- ④2020年に小学校3年から英語が必修化される（中学受験の科目に！）
- ⑤訪日外国人が2400万人突破！東京オリンピックに向け、ますますインバウンド客が増加する
- ⑥子どもにはいろんな経験をさせたい！そのために手っ取り早いのが海外旅行（「旅育」）
- ⑦海外でのさまざまな文化体験は、小学校受験にも有利
- ⑧しかしどうしてもハワイ、グアムなどに旅先は偏りがち

【ターゲット】

- ・結婚前、出産前に海外旅行が大好きだった親たち
- ・グローバルな子どもにしたいと思っている
- ・子どもが英会話教室に通っている
- ・すでに家族で一度以上、海外旅行に行ったことがある家族
- ・年に1回以上旅行をする家族
- ・小学校受験を考えている家庭
- ・子どもの教育に熱心な家庭



【コンテンツ案】



◎海外だからこそできる「旅育」のススメ

脳科学、心理学、教育学など専門的な見地から識者より、海外での「旅育」が子どもにとってどのような作用をおよぼすか、どんないい影響があるかを語ってもらう。

◎1週間でもぐーんと伸びる！「感動体験」

おなじみの旅先や人気のディステーション、実は穴場の国まで、1週間の旅行でも「やること」を変えるだけで子どもがぐーんと伸びる！

<テーマ>

- ・大自然体験→国立公園の中でのキャンプ、トレッキング、砂漠体験（アメリカ、カナダ、オーストラリア、ニュージーランドなど）
- ・動物とのふれあい→イルカと泳ぐ、象使い体験、動植物園やサファリパーク等（ハワイ、タイ、オーストラリア、シンガポール、マレーシアなど）
- ・異国文化体験（台湾、フランス、ベトナム、ドバイなど）
- ・子どもの好きなこと体験→サッカー、野球観戦、鉄道など（アメリカ、ヨーロッパ）
- ・ホテルのキッズプログラム→英語プログラムなど

◎長時間でも大丈夫！子連れに安心のエアラインサービス

◎しっかり目的を持って臨む「親子留学」

◎時差&フライト時間別 選び方チャート&国別チャート



【広告実施料金】

☆現地取材協力・・・6ページ ￥1,000,000
(取材に伴う航空券、宿泊、食事、コーディネート費等別途)

☆4Pタイアップ・・・¥1,500,000

☆2Pタイアップ・・・¥1,000,000

☆1P純広告・・・¥500,000... *記事サービス相談可

※そのほか本誌との連動やWEBサイト（HanakoママWeb）での展開などご相談ください。

＜お問い合わせ＞ ニューメディア事業部 ☎03-3545-7044
北条 hojoh@magazine.co.jp 三浦 f-makoto@magazine.co.jp